

## 新たな学校づくりに伴う学童保育クラブ・まちとものについて

### ■学童保育クラブについて【子ども生活部児童青少年課】

#### 1 学童保育クラブとは

学童保育クラブは、就労等で保護者が日中不在となる児童を預かり、適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図るとともに、保護者の就労等を支援しています。

入会要件を満たす1～3年生と障がい児は、期間中に申請があれば、全員入会することができます。また、4～6年生は、定員以上の申し込みがあった場合は、選考を行います。

#### 2 学童保育クラブの統合・建替え

小学校の統合・建替えに合わせて、校舎内に整備し、1つの小学校区に1つの学童保育クラブを設置します。新校舎では、安全管理のリスクを低減するため、学校施設内に複合化し、かつ屋外遊びがしやすい低層階へ設置します。なお、新たに整備する学童保育クラブの名称は、新たな学校名に合わせることを原則とします。

#### 3 指定管理者(運営事業者)について

学童保育クラブは指定管理制度で運営しています。学童保育クラブの指定管理者(運営事業者)は、学校統合に伴う児童への影響を最小限に抑えるために、事業者間の十分な引き継ぎを実施します。

#### 4 行き帰りに対する安全対策

新たに学童保育クラブを整備する際は、主に下記のような安全対策を講じます。

- ・保護者のお迎えが増えることを想定し、学校内に駐車スペースを確保します。
- ・駐車スペース周辺等で児童の見守り人員を配置します。
- ・児童への交通安全指導を実施します。

#### (参考) 今後のスケジュール

|           | 2029   | 2030  | 2031 | 2032 | 2033 | 2034  | 2035 |
|-----------|--------|-------|------|------|------|-------|------|
| 南第四小学校の位置 | どろん子学童 |       |      |      |      | 新校舎使用 |      |
| 南中学校の位置   | 南第一学童  | 既存仮校舎 |      |      |      |       |      |
| 南第三小学校の位置 | 金森学童   |       |      |      |      |       |      |

## ■まちとものについて【子ども生活部児童青少年課・学校教育部指導課】

### 1 制度について

放課後子ども教室「まちとも」は、放課後に学校の校庭や余裕教室などを活用し、子どもたちが学校からそのまま参加することができる子どもの居場所です。すべての市立小学校で実施しています。地域の関係者を主体とした運営協議会が実施しており、地域ボランティアの見守りのもと、外遊びや室内遊び、宿題などを行うことができます。学童保育クラブに通う児童も利用することができます。

### 2 活動場所の活用・整備について

まちともは、学校施設の既存スペース(校庭、多目的室、図書室、ランチルーム、体育館等)を活用して実施しています。教室の仕様変更等により活動場所の変更が必要になった場合は、学校や教育委員会と調整し、新たな活動場所を確保していきます。また、小学校を新築する際には、活動で使用する多目的ホール(学校とタイムシェア)と、用具の保管や活動準備を行うためのまちとも準備室を整備します。

### 3 運営について

学校統合後も、地域の方々の協力を得ながら、多様な体験活動や交流ができる現在の制度を継続していきます。学校が統合される場合、まちともの運営協議会も統合します。運営方法や利用のルールなどは学校により異なるため、各運営協議会の皆様と相談しながら、統合後も円滑にまちともが実施できるよう準備をしていきます。

### 4 安全・安心な居場所の確保について

まちともに関わるスタッフを対象に、子どもとの関わり方や応急手当等の研修を実施することで、スタッフの資質の向上を図っていきます。また、各運営協議会が抱える課題に合わせた支援を行うことで、子どもたちが安全・安心に過ごせる環境を整えていきます。